

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 8 月 9 日 (17:30~20:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 大沢・漆坂・織田・井尻・金澤・今野・田村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	2人	0人	11人

前回の改善計画
①、②について～1、引継ぎを夕方の時間にも行う。 2、スタッフ自身も積極的に参加する意識を持つ。 3、気づいたことは必ず、連絡ノートに記載。確認後、サインする。 ③について～初期の時期には、時間を多くとり、関係の構築に努める。急ぎの利用の場合も、小さな事もスタッフ間で共有し、優先順位を考え支援をしていく。 ④について～担当者会議や送迎時等関われる時間を大切にして、配慮していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
① ②について～1、夕方の引き継ぎについては、時間差で勤務が終了することや送迎があり、出来ていない。2、スタッフ自身の意識も乏しかった。3、気づいた事をノートに記載できたが充分ではない。 ③について～初期の時期の対応は、出来た。 ④について～利用者様にかかわれる時間を大切に支援することは出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		10人	3人		13人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		12人	1人		13人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3人	9人	1人		13人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2人	6人	4人		13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<出来ている点> 朝のミーティング、連絡ノートの活用業務終了時の引き継ぎを行い利用者様の状況をスタッフ全員で、共有することに努めた。初期の時期の関係づくりが重要なことを、各自が理解し対応できた。 まだ慣れていない時期は、十分な配慮に努めた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
利用者様や家族等、全体の把握が不十分であり、支援につながらない。申し送りは、出来ているが個々の認識に違いがあり、次の支援に繋がっていない。情報は、発信出来ても、受け取って、次の支援に移す事が出来ていない。業務に追われることが多く、スタッフの技術が未熟であったりするが、指導の時間も取れない。シフトの都合上会議に参加できない。働き方の違いにより、すべての業務を担当しないスタッフもいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
計画修正 ①②について～1、夕方の引き継ぎについては、日直を中心に行う。終了時のスタッフの引き継ぎを日直がまとめて、所長や介護リーダーに報告。2、アセスメント表の活用一個別ADL表に随時の修正を行い、モニタリング時に見直し、スタッフ間で不足を補う。 ③について～初期の時期には、時間を多くとり、関係の構築に努める。急ぎの利用の場合も、小さな事もスタッフ間で共有し、優先順位を考え支援をしていく。 ④について～担当者会議や送迎時等関われる時間を大切にして、配慮していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 8 月 9 日 (17 : 30~20 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 大沢・漆坂・織田・井尻・金澤・今野・田村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	10 人	1 人	人	11 人

前回の改善計画
①②について～ケアプランに関する話し合いを、多く持ち、スタッフ個々のケアプランの理解を深める。 ③④について～技術やスキルの向上の為、記録の方法や日々の対応について、リーダーを中心に学習していく。ミーティング等で振り返ることを確実にやっていく。(反省だけではなく、良かった事も発表する。)
前回の改善計画に対する取組み結果
①②について～月に一回の会議や朝のミーティングにて話し合いの場が持てた。 ③④について～訪問、通いチームとスタッフを振り分け、スキル等の向上に向けての話し合いを行った。また、日々の支援について検討した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 「本人の目標 (ゴール) がわかっていますか?		8 人	5 人	人	13 人
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		10 人	3 人	人	13 人
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		7 人	6 人	人	13 人
④ 実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		11 人	2 人		13 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<できている点>	ケアプランを基に、利用者様の「～したい」を実現するための支援に努めることが出来た。利用者様の思いをくみ取るために、ご本人様の思いをスタッフ間で共有することに努めた。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<できていない点>	ケアプランの理解が出来ていず、個々のニーズの把握が出来ない。そのため、目標に向かっての支援が出来ていない。 スタッフの人数が少なく、時間に余裕がないため、安全を優先する、訴えの少ない利用者様の支援が後回しになる、利用者様本位の視点で考えられない等ニーズの実現に向けたケアが出来ていない。 アセスメントが不十分。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
計画修正	①②について～個々のニーズや目標を把握するという視点を持ち、利用者様と関わる。 ③④について～技術やスキルの向上の為、記録の方法や日々の対応について、リーダーを中心に学習していく。ミーティング等で振り返ることを確実にやっていく。 *利用者様の自己実現の尊重のための支援に向けて ー 利用者様の気持ちを聞くこと、発見することが大事。昔どんなことを楽しんでいたか・・・利用者様の思っていることを、見える可する=書式におとす。 自己実現を尊重することが、生活の活性化につながり、出来ることが増える事が最大の自立支援と捉え支援していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年8月9日(17:30~20:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 大沢・漆坂・織田・井尻・金澤・今野・田村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	9人	2人	人	11人

前回の改善計画

①について ~ 情報共有不足と思われるので、支援経過に話したことや、聞いたことをもって記載するように行う。

②について~スタッフの経験を生かし、新人も同じように出来るよう学習会等を企画していく。

③④⑤について~引継ぎや、申し送り、記録を効果的に行い、訪問時や通い等、関わりの中での情報をスタッフ間で共有することに努めていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

①について~支援経過に具体的に記載することで、情報の共有が出来た。

②学習会の企画は出来ていない。

③~⑤引き継ぎや記録にて支援中の関わりを、スタッフ間で共有することが出来たが、充分とは言えない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	人	5人	6人	2人	13人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	人	12人	1人		13人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1人	8人	4人		13人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2人	10人	1人		13人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1人	9人	3人		13人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

<出来ている点>
ご本人の気持ちの変化や、その日の体調に合わせ、支援を行っている。
利用者様の状況を連絡ノートやミーティングで確認した後、支援している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

<できていない点>
関わる時間やスタッフの技術不足により、利用者様の情報が共有出来ていない。
日常生活の支援は、利用者様の自立に向けた支援であるという認識にかけており、ご本人の出来るところまで支援してしまっている。
以前の暮らし方を知ることで、現在の暮らしを支える事が出来るという考えで、利用者様と関わっていない。
申し送りの量が少ない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

前回計画継続

①について~継続

②について~修正 学習会の開催 定期的開催を年間予定として、組み込む。

③~⑤について~自立に向けた支援であるという視点で、関わる。各スタッフが関わりの中で得た情報を、問題意識を持ち、共有することに努める。不足な点は確認しあい補う。以前の暮らしを知ることが、現在の暮らしを支えるという考えで、支援していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 8 月 9 日 (17:30~20:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 大沢・漆坂・織田・井尻・金澤・今野・田村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	3人	6人	2人	11人

前回の改善計画
①②③について～ 24時間シートの作成を行い、利用者様の理解に努める。
④について～ 今後は、スタッフも訪問時等家族や民生委員と関わる機会が予測され、関わりが増えていくと思われる。

前回の改善計画に対する取組み結果
①②③について～24時間シートの作成は、出来ていない。
④について～家族、民生委員さん等と関わる機会は増えたが、社会資源の把握までにはいたっていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		8人	5人	人	13人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1人	6人	5人	人	13人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		5人	7人	1人	13人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		1人	9人	3人	13人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<出来ている点>
御本人の今までの生活スタイルを理解したうえで、支援を行っている。
本人の生活時間に合わせた時間で、支援を提供する、人間関係についても今までの関係が切れないように支援を行った。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<できていない点>
ご本人の生活スタイル、地域との関わり、家族とのかかわり等全体像の把握が出来ていない。
スタッフの働き方により、訪問、夜勤等全ての時間に関わっていない為、全体像が把握し難い。
技術や知識不足により、日々のケアに追われてしまっている。(目の前の支援のみでいっぱい)

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
計画修正
①～③について～24時間シートの作成を行い、利用者様の個別性を把握していく。
作成委員を決めて、取り組む。スタッフ全員が、作成できるように伝達学習していく。
④について～ケアマネを中心に、現在の利用者様が利用している社会資源をスタッフに伝える。スタッフが気づいた暮らしの困りごとが、地域の社会資源を活用することで、解決につながられないか、都度検討する。
実践の経験が増える事で、把握につなげる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 8 月 9 日 (17 : 30～20 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 大沢・漆坂・織田・井尻・金澤・今野・田村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	8 人	2 人	人	11 人

前回の改善計画
①について～地域資源の学習会を行う。 ②④について～今後も、利用者の体調・状況に合わせ通い・宿泊・訪問の利用が臨機応変に対応していく。 ③について～引継ぎや、申し送り、記録を効果的に行い、訪問時や通い等、関わりの中での情報をスタッフ間で共有することに努めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
①について～地域資源の学習会は、出来ていない。 ②④について～体調、状況に合わせた対応が出来た。 ③について～引継ぎ、申し送り、記録物にて情報共有に勤めることが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		8 人	3 人	2 人	13 人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3 人	8 人	1 人	1 人	13 人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3 人	7 人	2 人	1 人	13 人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2 人	9 人	2 人		13 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<出来ている点> ・地域資源を活用し、医療系のサービス、福祉用具、市の実施事業や、配食等、多様な機関と連携し、本人の生活を支えることができている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<出来ていない点> ・経験が少ない、知識不足により柔軟な支援が出来ないことがある。 ・スタッフ間での情報のやり取りが充分ではない、記録の記載や確認不足、そのことにより、変化に気づくことが出来ない。 ・地域資源の把握、活用に向けての取り組みが出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
前回の改善計画を修正 ①については継続～地域資源の学習会を行う。 ②④については継続～今後も、利用者の体調・状況に合わせ通い・宿泊・訪問の利用が臨機応変に対応していく。 ③については修正～引継ぎや、申し送り、記録を効果的に行い、訪問時や通い等、関わりの中での情報をスタッフ間で共有することに努めていく。記録については、委員会を立ち上げ見直しを図る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 8 月 9 日 (17 : 30～20 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 大沢・漆坂・織田・井尻・金澤・今野・田村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	5 人	3 人	2 人	11 人

前回の改善計画
①について～サービス担当者会議や運営推進会議にスタッフも参加する機会を設けるようにしていく。 ②について～機会があれば参加を勧めていく。 ③について～回覧板や広報等を通じて、地域の情報を収集する。参加できる企画があれば、積極的に参加するようにして行く。 ④について～児童館の子供たちとの交流を続けていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
① について～業務の調整により全員が参加するには至っていない。 ② について～参加機会がなかった。 ③ 回覧板、広報にて情報の収集は出来た。企画の参加には至っていない。 ④ について～定期的に交流している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	人	5 人	1 人	7 人	13 人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	人	3 人	1 人	9 人	13 人
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?		2 人	人	11 人	13 人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	3 人	4 人	4 人	5 人	13 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<出来ている点まとめ> 時間の調整がついたときは、サービス担当者会議に参加できている。児童館の子供たちと定期的な交流が出来ている。町内会の回覧板などで、地域の情報を得ることが出来た。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<まとめ> ・地域の情報が不十分、職員の育成や地域での役割を認識できず、地域の交流には至っていない。 ・参加機会がない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
6、前回の改善計画を継続する。 ② ついて～運営について自由に発言が出来る場を設ける。 ②③について～運営推進会議や利用者様の都度のアドバイスを伺い、運営に反映していく。 一部修正し継続。 ① ついて～収集した地域資源の情報から、どんな事に協働した取り組みが出来るか検討していく。 追加～会議の参加率を向上させる工夫を図る。 月ごとの勤務表作成時に、会議開催日を決め、出席希望者は日勤とする。 勤務時間振り替え等利用し、休日者も会議参加を促す。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 8 月 9 日 (17 : 30~20 : 00)

7. 運営

メンバー 大沢・漆坂・織田・井尻・金澤・今野・田村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	4人	6人	人	13人

前回の改善計画

①について～運営について自由に発言が出来る場を設ける。
 ②③について～運営推進会議や利用者様の都度のアドバイスを伺い、運営に反映していく。
 ④について～地域資源の情報を収集し、どんな事に協働した取り組みが出来るか検討していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

② 定期的な面談の場を設けている。
 ③ ③運営推進会議や利用者様の声を聴きいている。
 ④ ④地域の情報を収集することが、少しずつ出来ているが、協働した取り組みには至っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	人	6人	6人	1人	13人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1人	9人	1人	2人	13人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1人	5人	4人	3人	13人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	1人	2人	5人	5人	13人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

<まとめ>
 利用者様、ご家族、スタッフの意見を運営に反映させている。
 定期的に意見交換の場を設けている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

<できていない点>
 泊りの支援もあるため、同時刻にスタッフ全員が集まることは困難な状況である。そのため、全体での話し合いが出来ていない。スタッフ間での目指すものが、一致出来ていない。
 人員不足などにより、スタッフの育成に至らない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

①について～サービス担当者会議や運営推進会議にスタッフも参加する機会を設けるようにしていく。
 ②について～機会があれば参加を勧めていく。
 ③について～回覧板や広報等を通じて、地域の情報を収集する。参加できる企画があれば、積極的に参加するようにして行く。
 ⑤ ついて～児童館の子供たちとの交流を続けていく
 地域の行事に参加する機会を増やし、小規模多機能の役割としての地域との交流を図れる人材の育成を図る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年8月9日 (17:30~20:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 大沢・漆坂・織田・井尻・金澤・今野・田村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	3人	8人	人	11人

前回の改善計画

①②について～外部研修への参加を更に促進する。内部研修も充実させていく。
③について～地域連絡会の参加を定期的に行っていく
④について～ひやり、ハット検討会の開催だけではなく、防止に努めた学習会も開催していく。(転倒リスク等の共有が出来ていないので、早急に行う)

前回の改善計画に対する取組み結果

① ②について～研修の情報が回覧され、参加出来た。内部研修は
③ について～地域連絡会については、参加実績がない。
④ について～防止の学習会は出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	人	7人	5人	1人	13人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1人	5人	6人	1人	13人
③	地域連絡会に参加していますか			3人	10人	13人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		5人	7人	1人	13人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

<出来ている点>
資格取得や外部研修に参加出来た。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

<できていない点>
研修参加実績が減少している。
時間的な理由と情報不足により、職員の参加意識が低下したと思われる。
リスクマネジメントについての取り組みが乏しい。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

8、・研修会参加の意識づけ、情報回覧。
・内部研修の時間を定期的に設ける。
・リスクマネジメントの基本的な部分を学び、知識を深める。(ヒヤリハットから事故防止につなげていく過程を学ぶ事)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 8 月 9 日 (17 : 30～20 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 大沢・漆坂・織田・井尻・金澤・今野・田村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	4人	1人	11人

前回の改善計画
①②③⑤について～マニュアルを作成してスタッフの認識の違いを埋めていく。
④について～制度の理解を深め、必要な方には、成年後見人の手続きを支援していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
① ②③⑤について～マニュアルは作成しているが、認識の違いを埋めることには至らなかった。
④について～必要な方に後見人の制度を活用している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	4人	7人	2人		13人
②	虐待は行われていない	8人	5人			13人
③	プライバシーが守られている	5人	5人	3人		13人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3人	8人	2人	人	13人
⑤	適正な個人情報の管理ができています	3人	10人	人		13人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<できている点>
① ～⑤について～個々の自己評価では、身体拘束・虐待・プライバシーの保護・個人情報の管理が出来ていると回答があった。昨年度は、登録者のうち2名の後見人制度の利用であったが、現在2名が新たに利用、さらに一人が現在、手続き中である。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<出来ていない点>
個々の自己評価では、適切なケアを行っている各自が認識しているが、他者を評価した場合、そうではないという回答が多くあった。日々の一つ一つの支援を改めて振り返ると、適切ではないと思える支援が現実には行われているのではないかと。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
9、②③⑤について～定期マニュアルの見直しを行い、具体的な場面での対応を個々が学習、実践していく。的な話し合いの場を設け、具体的な支援を振り返り、虐待にあたらぬか？身体拘束ではないか？ご本人の望んでいるプライバシーの保護が出来ているのか？適切に個人情報の保護が出来ているのか評価することで、ケアにつなげていく。
④について～必要としている方がいれば、今後も、手続きなどの支援を行っていく。